

(再評価)

資 料 2

令和5年度第5回
関東地方整備局
事業評価監視委員会

一括審議案件資料

1. 一般国道464号 北千葉道路(市川・松戸)

令和5年12月18日

国土交通省 関東地方整備局

令和5(2023)年度 第5回 事業評価監視委員会 一括審議案件一覧

事業区分	事業名	再評価理由※1	事業採択	前回評価	全体事業費(億円)	完成予定年度※2	B/C	前回評価からの主な変更点及び理由	再評価の視点	関係自治体の意見	前回評価時の付帯意見及び対応	対応方針(原案)
道路	1 一般国道464号 北千葉道路(市川・松戸)	①	R3	-	1,900	R12	3.6	事業全体に顕著な変化は生じていない。	本事業は、渋滞の緩和、安全性の向上、地域活性化等の観点から、事業の必要性、重要性は高く、早期の効果発現を図ることが妥当と考えます。	(千葉県知事の意見) 一般国道464号北千葉道路は、外環道と成田国際空港を最短で結び、首都圏の国際競争力を強化し、災害時における緊急輸送道路として機能するとともに、沿線地域における慢性的な交通渋滞などの課題を解決する、大変重要な道路である。県としても沿線市とともに最大限協力していくので、早期完成に向け事業の推進に努められたい。	なし	継続

※1 再評価理由

※2 費用便益比算定上設定した完成予定年度等。

- ①: 事業採択後3年間が経過した時点で未着工の事業
- ②: 事業採択後5年間が経過した時点で継続中の事業
- ③: 準備・計画段階で3年間が経過している事業
- ④: 再評価実施後5年間が経過している事業
- ⑤: 社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業

(1) 一般国道464号北千葉道路(市川・松戸)

1. 目的

- ・周辺道路の渋滞緩和と交通事故の削減
- ・アクセス性向上による地域産業の支援

2. 事業概要

区 間 : 自) 千葉県市川市堀之内
 : 至) 千葉県市川市大町

計画延長・幅員 : 専用部 1.9km・23.0～54.0m
 一般部 3.5km・40.0～72.0m

車 線 数 : 専用部 4車線 一般部 4車線

計画交通量 : 専用部 14,400台/日
 一般部 14,600～32,700台/日

事業化 : 令和3年度(2021年度)

全体事業費 : (前回)約1,900億円 (今回)約1,900億円

3. 事業の進捗状況等

- ・令和3年度に事業化し、調査・設計を実施
- ・当該事業の用地取得は未着手
- ・調査設計や用地取得に向けた道路設計の関係機関協議が完了次第、用地着手を予定
- ・今後の進捗に応じて物価・労務費上昇の影響を精査
 ※社会情勢等に大きな変化は見られない。

4. 事業の効果等

- ・交通転換による国道464号の渋滞緩和、安全性向上
- ・首都圏方面へのアクセス向上による企業誘致等の地域産業支援

5. 事業の投資効率性

【事業全体】		【残事業】
(前回)	(今回)	(今回)
総便益B: 5,134億円	B: 5,683億円	B: 5,683億円
総費用C: 4,418億円	C: 1,563億円	C: 1,557億円
B/C=3.6	B/C=3.6	B/C=3.7

6. 概要図



7. 対応方針(原案)

- ・事業継続とする。
- ・本事業は、渋滞の緩和、安全性の向上、地域活性化等の観点から、事業の必要性・重要性は高く、早期の効果発現を図ることが妥当と考える。